

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成29年7月5日(水) 18:30～20:30	旭川市民文化会館 (旭川市) 定員:100名 (事前に申し込みが必要です)	・健康診断と事後措置 北海道労働保健管理協会札幌総合健診センター所長 原 俊之 ※4月6日、5月15日、6月23日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成29年7月21日(金) 18:30～20:30	静内エクリプスホテル (静内町) 定員:50名 (事前に申し込みが必要です)	・健康診断と事後措置 北海道労働保健管理協会札幌総合健診センター所長 原 俊之 ※4月6日、5月15日、6月23日、7月5日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成29年8月2日(水) 18:30～20:30	稚内総合文化センター (稚内市) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・健康診断と事後措置 北海道労働保健管理協会札幌総合健診センター所長 原 俊之 ※4月6日、5月15日、6月23日、7月5日、7月21日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成29年8月4日(金) 18:30～20:30	室蘭市文化センター (室蘭市) 定員:70名 (事前に申し込みが必要です)	・職場における喫煙対策について J R 札幌病院保健管理部部长 佐藤 広和	生涯研修 専門2 (日本医師会に申請中)	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成29年8月6日(日) 10:00～17:00 ※詳細は本号附録にて案内 産業医学実践研修会	札幌グランドホテル (札幌市) 定員:150名	・作業環境測定結果の読み方 ・職場における腰痛予防対策 ・つかえる!職場のストレッチング 産業医科大学保健センター副センター長 立石 清一郎 ほか2名	基礎研修 実地6 生涯研修 実地6 ※2時間×3コマ (日本医師会に申請中)	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1727)
平成29年8月10日(木) 18:30～20:30	苫小牧市医師会 定員:30名 (事前に申し込みが必要です)	・化学物質のリスクアセスメントについて 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※4月10日、5月24日、6月7日、6月19日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成29年8月19日(土) 14:00～16:00	株式会社テルベ (北見市) 定員:50名 受講料:2,000円 (事前に申し込みが必要です)	・事業場実習 株テルベ総務課長 餌取 繁 ほか1名	〈お詫びと訂正〉 本誌7月号の単位数に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。 正しい単位は次のとおりです。 (正)基礎研修 実地2・生涯研修 実地2 (誤)生涯研修 更新2 〈連絡先〉 北見医師会 0157-23-2787	
平成29年8月21日(月) 18:30～20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:70名 (事前に申し込みが必要です)	・北海道における労働衛生行政の現状と課題 北海道労働局労働基準部健康課長 桜田 勝幸	生涯研修 更新2 (日本医師会に申請中)	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成29年8月23日(水) 18:30～20:30	留萌市中央公民館 (留萌市) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・中高年労働者の健康管理について 北海道情報大学保健センター長 佐藤 浩樹 ※7月11日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成29年8月26日(土) 15:00～19:00 ※詳細は本号附録にて案内 第1回産業保健研修会	かでの2・7 (札幌市)	・法規の解説 北海道労働局 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 北海道大学環境健康科学研究教育センター特別招へい教授 岸 玲子 ・健康管理と健康づくりについて 北海道医療大学心理科学部臨床心理学教授 中野 倫仁 ・産業医活動の実際 北海道労働保健管理協会医療本部長 清田 典宏	基礎研修 後期4 生涯研修 更新1・専門3 (日本医師会に申請中)	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
平成29年8月29日(火) 18:30～20:30	北見芸術文化ホール (北見市) 定員:60名 (事前に申し込みが必要です)	・ストレスチェックに係る面接指導について 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ※4月11日、5月9日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2 (日本医師会に申請中)	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
平成29年9月7日(木) 18:30～22:30 ※詳細は8月1日号附録にて案内予定 第2回産業保健研修会	グランドホテル藤花 (名寄市)	・ビデオ研修 ・法規の解説 名寄労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦 ・健康管理と健康づくりについて 札幌市総務局職員部職員健康管理担当部長 築島 健	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2 (日本医師会に申請中)	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成29年9月21日(木) 18:30～22:30	ANAクラウンプラザホテル釧路 (釧路市)	・ビデオ研修 ・法規の解説 釧路労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦 ・健康管理と健康づくりについて 特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院院長 松原 良次	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2 (日本医師会に申請中)	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
平成29年10月5日(木) 18:30～22:30	ホテル黒部 (北見市)	・ビデオ研修 ・法規の解説 北見労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 北海道産業保健総合支援センター所長・札幌医科大学名誉教授 森 満 ・健康管理と健康づくりについて 北海道医療大学心理科学部教授 中野 倫仁	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2 (日本医師会に申請中)	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
平成29年10月14日(土) 15日(日)	北海道医師会館 (札幌市) 【産業医学基礎(前期)研修会】	<14日(土)> ・総論(2単位) ・有害業務管理(2単位) 北海道大学環境健康科学研究教育センター特別招へい教授 岸 玲子 ・健康管理(2単位) ・健康保持増進(1単位) ・産業医活動の実践(2単位) 北海道産業保健総合支援センター所長・札幌医科大学名誉教授 森 満 <15日(日)> ・メンタルヘルス対策(1単位) ・作業環境管理(2単位) ・作業管理(2単位) 旭川医科大学医学部健康科学教授 吉田 貴彦	基礎研修 前期14 (日本医師会に申請中)	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
平成29年11月30日(木) 18:30～20:30	札幌市医師会館 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料	・我が国の肺結核の現状と職場管理 J R 札幌病院保健管理部 鷲野 考揚	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2 (日本医師会に申請中)	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成29年12月1日(金) 9:40～17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 18,510円 中央防協賛助会員 18,510円 一般 21,600円 (事前に申し込みが必要です)	—平成29年度第17回実務向上研修— ・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・セルフケアに役立つマインドフルネス・スキル 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室 特任助教 二宮 朗 ・身体の使い方から考え直す『心身の在り方』 身体技法研究者 甲野 陽紀	生涯研修 専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修了医 師および日医認定産業医
平成29年12月2日(土) 3日(日)	北海道医師会館 (札幌市) ※詳細は10月1日号附録にて案内予定 第23回産業医学基礎(後期) 研修会	<2日(土)> ・事業所における治療と職業生活の両立支援について 北海道医療大学看護福祉学部教授 西 基 ほか4題 <3日(日)> ・ストレスチェック制度を知る-産業医としての勘所- 札幌心身医療研究所長 久村 正也 ほか6題	基礎研修 後期12 ↓ 2日-5単位 3日-7単位 計 12単位 (日本医師会に申請中)	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたものです。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実践2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。